

沖 新



同窓会長就任挨拶

高木 辰治（9M）

この度、令和2～3年度の同窓会長を仰せつかりました機械工学科9期卒の高木です。大変な重責ではございますが、皆様方のご協力を得ながら新しい時代の同窓会

のあり方を模索していきたいと思っておりますので、よろしくお願い致します。

さて、本校の同窓会は約7,800名の会員よりなり、我が国の産業界を支える重要な人材を有しております。その活躍の場は重機械工業にとどまらず、金融、証券、教育、医療、福祉、公務員等の幅広い分野に渡り、近年の高専卒業生に対する社会の評価の高まりは著しいものがあります。

これはひとえに、実践的な問題解決能力を身に着けた優秀な学生を育てて、世に送り出していただいた母校の教職員の皆様方のご尽力と、50年以上にわたり技術者としての継続的な研鑽を積んできた同窓生自身の努力の賜であると思っております。

このような中で、学校主催の「OBによる特別講演」に同窓会の豊富な人的資源を生かしてより深く関わり、各界で活躍しておられる同窓生の皆様を講師として推薦し、社会が高専卒業生に求めていること、学生時代に磨いておくべきこと等の講演を通じて、在校生が将来を選択する上で役立つような新たな支援を行っていきます。

また、今年度より同窓会の「イベント管理システム」の運用を開始いたします。これは、本部・各支部で行う活動やクラス会、クラブ活動行事等の案内や参加申し込みにとどまらず、このシステムを利用して同窓生の住所やアドレスを登録できるようになっておりますので、運用開始にあたり、まずは皆様方の個人情報の内容確認とアドレス登録をしていただきますようお願いいたします。

さらに、今春の卒業生より、学校側のご協力を得て学科毎に1名の「同窓会クラス幹事」を選出させていただきました。今後も、クラス幹事選出を毎年継続する事により、クラスの仲間のアドレス変更等を把握し、名簿管理の充実と人的ネットワークの拡充を図っていきます。

最後に、同窓生の皆様のより一層のご健勝とご活躍を祈念して挨拶と致します。

